

# 平成 28 年度事業報告

## 1. 趣旨(目的)

当法人は、人間と技術の調和を基調とした科学技術の振興を図り、もって社会経済の発展に寄与することを目的とする。この目的を達成するため、現在は科学技術のなかでも特にメカトロニクス(注 1)、及びロボティクス(注 2)に関する分野を中心として、普及活動及び助成事業、広報事業、並びに情報交流及び国際交流を行っている。

注 1:メカトロニクス・・・機械工学(メカニクス、Mechanics)と電子工学(エレクトロニクス、Electronics)を合わせた和製英語で、機械装置に電子工学的知見を融合させることによって、新たな価値を求めようとする学問・技術分野。

注 2:ロボティクス・・・狭義には、ロボット工学と呼ばれ、センサ/知能処理/効果器を有するシステムで、実世界で動作、相互作用するシステム。広義には、ロボット学と呼ばれ、実世界情報処理を中核とし、社会、人間との相互作用を介して、サービスを提供するシステム

## 2. 事業

### 2-1 科学技術に関する普及、調査研究及びこれらに対する助成に関する事業

#### 2-1-1 メカトロニクス技術・ロボット技術の普及活動と助成事業

##### 2-1-1-1 第 37 回全日本マイクロマウス大会 (マイクロマウス 2016) の開催

###### 【事業内容・実施時期】

大会名称	第 37 回全日本マイクロマウス大会 (マイクロマウス 2016)
開催日程	2016 年 11 月 18 日(金)～20 日 (日) 11 月 18 日 (金) 試走会 11 月 19 日 (土) 予選、一部競技のみ決勝 11 月 20 日 (日) 決勝
開催会場	明星大学 日野校 体育館
主 催	公益財団法人ニューテクノロジー振興財団
共 催	明星大学
参加台数	394 台 (登録台数) (昨年実績: 351 台)
登録参加国	日本、アメリカ、イギリス、韓国、シンガポール、タイ、台湾、中国、チリ
運 営	マイクロマウス 2016 実行委員会 実行委員長: 飯島純一 (明星大学)
運営協力	マイクロマウス・サポーターズ、日野市商工会、多摩信用金庫
後 援	経済産業省、文部科学省、日野市、日野市教育委員会、公益社団法人計測自動制御学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人日本ロボット学会
特別協賛	株式会社アールティ、オートデスク株式会社、オリエンタルモーター株式会社、cocoro SB 株式会社、株式会社デンソー、バンダイナムコグループ、ライフロボティクス株式会社
協 賛	エフテック株式会社、株式会社 MID アカデミックプロモーションズ、カワダロボティクス株式会社、マイクロテック・ラボラトリー株式会社

広告協賛           スマッツ株式会社、ヒロボー株式会社  
賞品提供           株式会社アールティ、株式会社アールティフォワード、株式会社秋月電子通商、エフ  
                          テック株式会社、オリエンタルモーター株式会社、近藤科学株式会社、テクノロジー  
                          株式会社、ヒロボー株式会社、双葉電子工業株式会社、マクソンジャパン株式会社

#### 2-1-1-2 マイクロマウス地区大会の助成

昨年同様、下記地区大会を共催するとともに助成を行った。

関西地区大会：     7月10日（日）大阪南港 ATC  
金沢草の根大会：   7月17日（日） 金沢工業高等専門学校  
中部初級者大会：   9月4日（日）名古屋工学院専門学校  
東日本地区大会：   10月2日（日）東京工芸大学 中野キャンパス  
東北地区大会：     10月9日（日）長井市地場産業振興センター  
九州地区大会：     10月16日（日）ロボスクエア  
中部地区大会：     10月23日（日）名古屋工学院専門学校  
全日本学生大会：   10月30日（日）芝浦工業大学豊洲キャンパス  
北陸信越地区大会： 11月6日（日）新潟コンピュータ専門学校  
マイクロマウスキット大会：各地区大会で該当出場者があった場合に開催（委員長水川真）

#### 2-1-1-3 つくばチャレンジへの協力

62 台のロボットがエントリーし、つくばセンター付近のコース 2,177m の自律走行と、つくばセンター広場における人物探索という課題に挑戦した。

##### 【開催概要】

主 催：つくばチャレンジ実行委員会、つくば市

共 催：科学技術振興機構、筑波大学、日本ロボット学会、日本機械学会ロボティクス・メカトロニクス部門、計測自動制御学会システムインテグレーション部門

協 力：ニューテクノロジー振興財団、茨城県

事務局：つくば市科学技術振興部 科学技術・特区推進課

開催日時：2016年11月6日（日）

開催場所：つくばセンター付近のコース 2,177m

#### 2-1-2 その他の普及活動

一般財団法人日本視聴覚教育協会他と共催し、全国こども映像祭を実施。

##### 【表彰式・上映会】

日時：平成29年1月14日（土）13時30分より

会場：JST東京本部別館1階ホール（東京都千代田区五番町7K's五番町）

参加者：文部科学省科学技術・学術政策局長 伊藤祥一、科学技術振興機構理事 安藤慶明、公益財団法人つくば科学万博記念財団理事長田中敏、事務局長中川友紀子らが出席した。

「全国こども科学映像祭」はカメラの目を通して、子どもたちに科学の楽しさ、素晴らしさを理解させ、「科学する心」を育てることを目的として、平成14年度より、全国の小中学生を対象に毎年開催されてい

る科学ビデオのコンクール。今年度で本映像祭は役目を終え、次年度以降は実施しないことになった。

【文部科学大臣賞（最優秀作品賞）】

小学生部門 「竜巻のふしぎ」 玉井 大喜さん（沖縄県那覇市）

中学生部門 「海の宝石 ウニの秘密 ～ウニの視覚にせまる～」 内田 桜綾さん（愛知県岡崎市）

2-1-3 情報交流・国際交流に関する事業

「International Conference on Intelligent Robots and Systems2016」(知能ロボットとシステムに関する国際会議 2016:略称 IROS2016)への開催協力 IROS の共催

開催日程：2016年10月9日～14日

開催地：太田コンベンションセンター（太田、大韓民国）

参加者:油田

3. 総務

3-1 会議

3-1-1 理事会の開催

平成28年5月27日 第1回定例理事会 芝浦工業大学豊洲校舎にて開催

平成28年8月27日 第1回臨時理事会 みなし開催

平成28年9月21日 第2回臨時理事会 みなし開催

平成29年2月24日 第2回定例理事会 芝浦工業大学芝浦校舎にて開催

3-1-2 定時評議員会の開催

平成28年6月17日 第1回定時評議員会 みなし決議

平成28年9月11日 第1回臨時評議員会 みなし決議

平成29年3月22日 第2回臨時評議員会 みなし決議

3-2 知的財産権の管理

3-2-1 マイクロマウス大会等の商標の分類登録の期限がきたため、更新した。更新に伴い、古くに登録したため分類外になっていた登録商標の“類”を整理しなおし、住所等を新規のもので変更手続きを行った。

3-2-2 つくば市と「つくばチャレンジ」の商標について、無償譲渡する形で協議中

3-3 訃報

下記の財団役員の逝去に伴い、弔意を表すとともに訃報報告を当財団WEBで掲示した。

2016年8月2日 業務執行理事（常務理事、事務局長）田代泰典（享年65）

弔慰金の支給、WEBでの訃報報告、マウスパーティでの追悼イベントの開催

2017年1月22日 名誉顧問中村雅哉（享年91）

当財団WEBでの訃報報告

3-4 寄附

計画書に記載した寄附を限定的に実施した。寄付金として合計73万円を得た。

以上